

両手を空に掲げよう  
見えない手の平に虹が架かる  
両手を高く掲げよう  
見えない手の平から光が羽ばたく  
(詩「両手を掲げる」の一節)

# Quality of Life

詩人 四方健二の生きる証

Proud!  
Japan

東日本大震災の復興を支援しよう

のと  
ふうど

①のはぎが撮る母、  
②となみさんの料理と家族のおはなし

第9回 そば 蕎麦

写真・文中 中乃波木



手打ち蕎麦の材料

そば粉  
水  
澱粉(強力粉)

②のはぎが撮る母、②となみさんの料理、名付けて②ふうど。その中に、父・とききさんも腕を振るい参加する②ふうどが、手打ち蕎麦です。粘土をこねてたたく陶芸家の母・十七波さんの横で、父・登史・紀さんがそば粉を練って打ち出したのは、数年前に始まったことでした。

実家に帰省しては美味しい食事に感服する、のとふうどメニューの中に、この手打ち蕎麦は勢よく浸透してゆきました。

昔は、「絶対に蕎麦よりうどん派!」と断言していた私は、社会人になった頃から、だんだんと蕎麦がうどんに迫っていくのを感じました。間もなくして迎えた、蕎麦とうどんが自分の中で引き分けなくなってきた時分、登史紀さんの打った蕎麦で見事、蕎麦派へと気持ちが行き止まりしたのです。

それから、茸や山菜といった季節の風味が引き立つ「蕎麦」という食材は、年を重ねるごとに、より好きになっていくような気がします。

だんだんと打つ腕をあげ、十割蕎麦も打つようになった登史紀さんは、いつもは驚く程の早食いの大喰らいですが、自分の打った蕎麦を食べる時にはさすがにスピードがゆるみます。そしてしつかり味わって食べ終わると、そば打ち台を振り返り、もう無くなったのか?という顔で一瞬、きょとんとします。その、きょとんな気持ち、十七波さんは毎食終わることに感じている。ということに気付いているのかどうかは、今だ早い食べつきからは察せません。

ただ、私が手打ち蕎麦をさつきと食べきってしまった後も、何も言わずにまた打ってくれる姿には、いつも心の中で感謝の気持ちをつぶやいています。家族の間にはそういう、噛み締めて言葉に出さない「ありがとう」や「おいしい」が沢山あって、もしそれを口に出したら、家族以外の人からは素直に「ごちそうさま!」が返ってくるんじゃないかと思っています。



中乃波木(なかのはぎ)  
昭和54年、東京生まれ。13歳の時に母親と共に旧柳田村へ越し。中学の二年半を過ごす。その時の感動が忘れられず、東京造形大学写真学科へ入学後から能登の写真撮影を始め、卒業後は広告制作会社の写真部を経て独立。能登を撮りだして10年目の平成19年12月に初の写真集「Noto」を出版(FOIL刊)。現在は能登で暮らし始めたエッセー「大波小波」を季刊誌「能登」で掲載するなど活動の幅を広げている。母、十七波(となみ)さんは陶芸家として能登町柳田で陶房 眠魚(とうほうみんと)を構え、19年目となる。



# Quality of Life

## 詩人 四方健二の生きる証

全身の筋肉が次第に萎縮し、衰えていく『進行性筋ジストロフィー症』と闘う詩人がいる。

四方健二さん（43）＝小木＝。

常に「死」と隣り合わせ。命と向き合い続ける四方さんの「詩」や「言葉」、ポジティブな生き方は、私たちに「生きること」「生き抜くこと」の意味を考えさせてくれる。

Quality of Life

多くの命が失われた東日本大震災を経験した今こそ、「生命の質」「人生の質」について、考えてみたい。



あるがままに

あるがままに笑う

あるがままに泣く

あるがままに怒る

あるがままの毎日を

あるがままに過ごす

飾ることはない

肩の力を抜いて

あるがままの自分を

あるがままに受け止める

あるがままの姿が

きつと一番美しい

あるがままの心が

きつと一番美しい

（詩集「雫」より）

写真：額に付けたセンサーでパソコンを操作する四方さん  
（五味宏基氏撮影）



# 生きている

生きている

今 私は生きている

ときに日々の生活に乾き

自暴自棄の中

他人を信じられなくなった

衰えゆく体に

将来を絶望した

しかし 私は生きている

今 私は生きている

ときに仲間の死を見つめ

別れに涙を流し

天を恨んだ

ぬぐいきれない恐怖の中

あらゆるものを呪った

しかし 私は生きている

今 私は生きている

座ることさえままならず

自分の力で眠ることもできない

夢にみるのは昔のことばかり

しかし 私は生きている

今 私は生きている

（詩文集「軌跡」より）

## 【進行性筋ジストロフィー症】

全身の筋肉が萎縮し、筋力低下が進行していく遺伝性筋疾患の総称。四方さんは、その中でも最も頻度が高く重症なデュシェンヌ型。2〜5歳で発症し、10歳代で車いす生活、20歳前後で心不全、呼吸不全のために死亡すると言われていたが、近年は人工呼吸器の使用、全身管理の技術向上など医療技術の進歩により、延命が図られるようになっていく。

デュシェンヌ型は、通常男児のみが発症し、出生男児3400人に一人の発症率。現在のところ根本的な治療法は確立していない。



【写真右】病室での四方さん。人工呼吸器を付け、鼻からチューブで栄養を取る。額の動きでパソコンを操り、細かい意志を伝えたり、画像加工なども行う。

【写真上】中学校卒業を記念して。四方さん（前列左から二人目）の同級生は前列4人と後列中央の5人。卒業までに同級生一人が亡くなっている。

【写真左】パソコン操作画面。一文字一文字時間がかかる分、魂を込めて言葉を紡いでいく。



「自信を持って言えることは、一度も『死にたい』とだけは思わなかったことです。（中略）亡き仲間たちのためにも、大切に育ててくれた両親のためにも、『今』を精いっぱい生きていきたい。それが、僕にできるたった一つの恩返しだと思うから」

四方健二さんが高校卒業を一つの区切りとして、18年間を振り返った『回想』（詩文集・軌跡に掲載）につづられた言葉だ。

幼少時代、小木の町を毎日暗くなるまで走り回っていた四方さんが、筋ジストロフィーと診断されたのは5歳のとき。医師は両親に、『16歳から20歳までの命』と宣告した。

まだ歩くことができた四方さんは、小木小学校に入学。集団での登下校では一人だけ遅れ、学校では歩く姿をからかわれた。体育はほとんど見学。何度となく自分の体をのろいながらも「みんなと一緒に遊べるのが楽しくて、学校へ行くのを嫌がったことはなかった」という。

階段の昇降が危険だという理由で、二年生から特別支援学校が併設されていた医王病院へ入院。自分と同じ病気の仲間たちと新しい学校生活が始まった。

楽しく学校生活を送りながらも、進行性の病気は年齢と共に進んでいった。小学六年のころから足首が変形し、歩くと

痛みが伴うように。「病気が治るまで歩き続ける」という決意で続けてきた歩行訓練は、中学一年のとき医師から中止を告げられた。それは「もう歩けない」ということ。四方さんはその日、自分自身に腹が立って、悔しくて、涙を流した。

「自分の生きがいを見つけたい」

中学三年の春、四方さんは仲間と「アマチュア無線クラブ」をつくる。翌年の国家試験に見事合格。他人との交信は、社会と結ばれることが実感できる架け橋となった。「アマチュア無線との出会いは、僕をより積極的に、より社会へと、目を向けさせてくれました」。

高校卒業を控え、自分を精いっぱいぶつけることができるものを見つけたいと悩んでいるとき、詩と出会った。「奥深い詩の世界では、誰にも遠慮はいらない。自分だけの世界を創ることができる。自分をぶつけることができる」と感じた。

「その時々、心を詩に込めて、自分を客観的に見つめることで、より高い人間性を目指したい。自分の人生の証として、どんどん詩を書きためていきたい」

高校を卒業できたのは同級生6人のうち3人。仲間の死を乗り越え、卒業証書を手にした四方さんに不安はなかった。

「自分なりに、自分の道を切り開いていこう」。そう心に決めていた。

## PROFILE

### 四方健二（よも・けんじ）

1967年11月15日、能登町字小木で生まれる（43歳）。

5歳ころ、進行性筋ジストロフィー症デュシェンヌ型だと診断される。

1974年 小木小学校入学。

1975年 国立病院機構医王病院入院。県立医王養護学校（現医王特別支援学校）転入。

1983年 初級アマチュア無線免許を取得。

1984年 詩人伊東静雄の詩に感銘を受け、本格的に詩作を始める。

1985年 バンド活動にあこがれて、有志と作曲を念頭に楽曲の学習、器楽演奏を始める。翌年末、体力の限界のために挫折。

1986年 県立医王養護学校卒業。クラスメート6人のうち、生き残ったのは3人。

1988年 呼吸不全の症状が現れ、死を現実を意識するまで苦しんだ末、体外式呼吸器のアシストにより持ち直す。この後、呼吸器が命をつなぐ必須アイテムとなる。

1993年 詩文集「軌跡」自費出版。同時期より一切呼吸器が外せなくなり寝たきりに。嚥下（えんげ）機能（食物を胃に運ぶ機能）低下により経管（けいかん）栄養の生活に。

1995年 第11回ありのまま記録大賞詩部門 大阪奨励賞受賞。

1999年 気管切開、声を失う。予想外のアレルギーに苦しみ、何度となく意識を失いながらも、乗り切る。

2000年 詩集「雫」自費出版。同時期からインターネットを始める。

2005年 詩集「羅針盤」出版（郁朋社）、店頭販売される。

2006年 「羅針盤」が第34回泉鏡花記念金沢市民文学賞を受賞。

2011年 詩集「夢幻飛行」出版（郁朋社）。

（詩文集「軌跡」あとがきより）



# 手

私は決して強い人間ではないのです  
独りでは何ひとつ出来ない  
とても愚かな人間なのです

私の存在は断じて私の力によるものではないのです  
私には力なぞないのです  
少しばかりの苦痛から逃げ惑うことしか知らない  
弱い人間なのです

私がこうして存在していただけるのは  
私の周りにある多くの手によるものなのです

大きな手  
小さな手  
柔らかな手  
熱く燃える手  
既に見えなくなってしまうた無数の手

崩れ落ちる私を支えてくれる数知れない手  
暗闇の底へ差し延べてくれる優しい手  
怖じけづいた背中を押してくれる力強い手  
寂しさに溺れる夜繋いだ手の温もり

私は決して強い人間ではないのです  
独りでは何ひとつ出来ない  
とても愚かな人間なのです

（詩集「雫」より）

「健、なんともないか」  
週1回、必ず病室を訪れる家族。母、  
一子さんは健二さんに話しかける。  
「痛いところないか」  
「かゆいところないか」  
顔面のわずかな筋肉しか動かすことが  
できない健二さんは、まばたきと、かす  
かに動く口の動きだけで応える。久しぶ  
りの再会に顔がほころぶ健二さん。そこ  
には、強くて太い親子の絆があった。

生まれて10カ月で歩きはじめた健二さ  
ん。しかし、歩く速度は遅かった。

「健診では異常なしと言われ、病院で  
も原因が分かりませんでした。5歳のと  
き、初めて医者から病名を告げられ『長  
くても20歳まで。あと5・6年で歩けな  
くなる』と説明されました。病院を出て  
も意味が分からなくて、理解できなくて、  
もう一度医者のところに戻りました。元  
気に歩き回る息子を見てみると、何度聞  
いても信じることはできませんでした。  
この時『5年たつても歩き続けて、医者  
を見返してやる』とっていました。

その日は、本屋に行って調べたり、薬  
局で相談したり。すぐに帰りのバスに乗  
ることはできませんでした」

父、二三男さんは漁師の仕事を辞め、  
「いつでも駆け付けられるように」とト  
ラックを購入。一子さんと二人で長距離

家族のおかげで私がいる。

家族は私のオアシスであり、力の源。

ありがとう。ただただ、ありがとう。

運送の仕事始めた。トラックには電話  
を装備。病院からの連絡を受け、遠く県  
外から夜通し走ったことは、一度や二度  
ではなかったという。

何度となく意識不明の状態を乗り越え  
てきた健二さん。後の随想でこう振り  
返っている。「調子の悪い時には一緒に  
落ち込み、少しでも調子が良くなると  
安堵の表情を浮かべた。その顔を見ると  
自分自身が安心でき、そんな母の姿がう  
れしかった。（中略）この時ほど、家族  
のつながりの強さを、ありがたさを感じ  
たことはなかった。そして、そんな家族  
に囲まれたことを幸せに思う」。

現在は、人工呼吸器と経管栄養（チュー  
ブで直接胃に栄養を送る）で命をつなぐ。  
近年は外出ができるほど症状は安定して  
いるが、外出には常に危険が伴うことも  
事実。「外出したら人工呼吸器の操作も  
痰の吸引も全部私がやります。『何かあつ  
たら死ぬかもしれない』という覚悟はし

ています」と一子さんは言い切る。

四方家は、家族全員で旅行にも行くし  
花見もするという。旅行の企画は健二さ  
ん。行程から宿や食事の予約まで、イン  
ターネットですべて手配する。

「出かける時は、いつも家族総出です。  
二人の娘とその家族、みんなの『手』が  
あるから外出も旅行もできます。親子で  
だけでは、とてもここまでできません」  
妹の希さんは「お兄ちゃんはこの家の  
中心で、一番えらいんです。大阪での就  
職を相談したとき、一言『ダメ』と言わ  
れてあきらめました」と笑う。

父親の深い愛、母親の強い愛、姉妹の  
明るい愛に包まれ、今の健二さんがある。  
『詩』という生きがいと家族の支えがあ  
るから、健二さんは今を生きている。

帰り際、これまでじつと見守っていた  
二三男さんが、健二さんの足をさすりな  
がら「帰るぞ」と一言。そこには、ごく  
当たり前の父親と息子の姿があった。



写真右から  
母：一子さん  
父：二三男さん  
義弟：秀田さん  
妹：希さん  
甥：悠雅くん  
（医王病院屋上で）



尖<sup>とが</sup>った心 丸い心  
屈強<sup>きつきやう</sup>な心 華奢<sup>かしや</sup>な心  
心の在り様は人それぞれ

鮮やかな心 淡い心  
奔放<sup>ほんぱう</sup>な心 静謐<sup>せいひつ</sup>な心  
色が違えば形も違う

誰のものでもない一つの心  
時の流れも見つめる明日も  
どれとして同じものは無い

心は声

心は命

心は貴方

心は私

心が心に語りかけ  
心が心に熱を灯し  
命の環が結ばれる

命が命を求め合い  
命が命を磨き上げ  
心の環が紡がれる

全ての心が命を奏で  
全ての命が心を謳い  
回り続ける環の中で  
世界は優しく頬笑む

（詩集「夢幻飛行」より）

# 環

四方さんの詩は、多くの人を引きつけて『環』（ネットワーク）を広げている。朗読交流会で詩の朗読を担当する、北陸朝日放送の金子美奈アナウンサーもその一人。  
今回、四方さんとの出会い、詩の魅力について話を聞いた。

―四方さんとの出会いは。

2005年に出版された「羅針盤」が四方さんからテレビ局あてに送られていました。ある日の帰り際に、なぜかその詩集が気になって手に取ったのです。もともと「詩を読むこと」に抵抗感を持っていたのですが、引き込まれて一気に最後まで読んでしまいました。

読みながら「著者が自問自答しているような苦しみ」を感じていました。誰が書いているのか、なぜこのような詩を書くのかという疑問は、最後に四方さんの写真を見て驚きに変わりました。さらに驚いたことが「声を失っている」ということでした。

私は声で仕事をしています。声を出せない人が、ここまで表現して人の心を動

かしているという驚きと、自分は何も分かっているという至らなさを痛感しました。

自分の番組であれば、視聴者の声が気になります。それと同じで四方さんも読者の声が絶対に気になっているはず。ちゃんと伝えたいと思って、「あなたの言葉は私の心に届きました」という内容のメールを送りました。

その後、メールのやりとりが続いて、最初に会ったのは金沢駅までなしドームでの出版記念イベントでした。初めて会った四方さんは、思っていた以上に重い症状で、小さくて、ベッドに横たわっていました。分かっていたつもりでしたが、その姿を見てびくくりして、動揺したことを覚えています。

―詩の朗読については。

ニュースは何千回と読んでいても、朗読はしたことがありませんでした。最初、四方さんから打診があったときには、私でいいのかと思いました。

やるからには、「四方さんの声になろう」と決めました。できるだけ四方さんの近くに歩み寄って表現したいと思いました。ソファに寝そべって、四方さんになった気持ちで2週間、毎日仕事が終わってから練習しました。

薄っぺらな詩であれば、2、3回読め

ば何も出てこないと思います。四方さんの詩は、何回読んでも発見があり、読めば読むほど理解が深まったのです。

「ありがとう」という詩があります。この詩は、最初の一行から最後の一行まですごい。私の理解が間違っている、この詩のすごさが伝わらないという思いがありました。練習では、四方さんの人生が勝手にオーバーラップしてしまって、涙が出てきて最後まで読めませんでした。

四方さんは、私の気持ちを察しているのか、毎回この「ありがとう」を朗読会の最後にプログラムしているんです。

―朗読会の反応は。

大きな会場での本格的な朗読会は3回目ですが、前回からゴスペルグループが参加してくれるようになりました。話だけだとしても重なりがちです。歌によって感動が広がり、会場に一体感がありました。お客さんからも「すごくよかった」という声が多かったですね。私の友人は「命について考える機会をもらった。誘ってくれてありがとう」と言ってくれました。

当日のプログラム、会場の設営、スタッフの役割分担など、四方さんがすべて一人で仕切っています。パソコンを駆使し

て、細かい企画書まで一人で作っているのです。当日、自分が現場で指示できない分、完璧に段取りしていることに、関係者全員が驚かされます。

―四方さんにメッセージを。

私は四方さんと出会って、物事に向かう姿勢を学びました。あきらめないこと、安易に判断しないこと、続けることの大切さを教えてもらいました。

いつもメールで悩みや愚痴も聞いてもらっています。

「四方さん、これからもずっと、友達でいてください」



北陸朝日放送アナウンサー

金子美奈さん



写真 / 五味宏基氏



# 四方健二の紡ぎ出す言葉

四方さんが詩作を始めてから約26年。これまで、4冊の詩集に216編の詩をつづってきた。その一編一編が彼の心。一文字一文字が心の雫。詩人・四方健二の声に、耳を傾けてみてほしい。

## 『贅沢』

金の太陽  
銀の雲  
サファイアの空

なんて贅沢な一日だろう

真珠の月  
螺鈿の星  
黒檀の静寂

なんて贅沢な夜だろう

水晶の目  
琥珀の心臓  
珠の汗

なんて贅沢な私だろう

贅沢を罪だとは思わないが  
生き残ったことを罪だとは思わないが

しかしこの胸の重さは何だ



あごに付けたセンサーで文字を打っていたころ。20㌔の鏡に映る景色だけが、季節を教えてくれた。

## 『いのち』

ぼくが死んだら

庭に梅の木を植えてください

一株の梅の木を

春まだ浅い季節には

一番早く花を咲かせてみせましょう

雨続く季節には

たわわに実をつけてみせましょう

暑さ盛りの季節には

そっと木陰をつくりましょう

心さみしい季節には

この身を十色に着飾ってみせましょう

寒さ厳しい季節には

じっと耐えてみせましょう

## 『十三夜』

十三夜の海に舟を出す

手漕ぎボートがゆらゆら

海は黙って鏡の波

櫂は重く軽く銀の滴

航跡は踊る星屑

触先は月を追って追いつけない

水面の月には正体が無いのだ

すくってみても指の隙間を滴る海水

何度やっても掴めない

それは私の夢

正体の無いまま

やたらと憧憬をそそる

櫂は低く悲鳴を漏らす

前進のための伴う痛み

生きて行くための軋み

生きて行くための歪み

傷を拾い集めて人は歩む

不規則な足跡はひび割れて

寂寞は重く冷たく

何故に道程は痛い

仰ぎ見れば十三夜の月

満月に満たない十三夜の月

## 『奇跡』

世界は奇跡で溢れている

空が青いこと  
太陽が高いこと  
雲が姿を変えること  
夕日が染まること

世界は奇跡で溢れている

新芽が萌えること  
花が咲くこと  
実が熟すこと  
枯葉が落ちること

奇跡はいつも傍にある  
今日も変わらず朝が来て  
明日も変わらず日が暮れて

当たり前という奇跡  
当たり前だからこそ愛おしい

世界は奇跡で溢れている

笑顔が零れること  
涙が伝うこと  
温もりを知ること  
痛みを覚えること

世界は奇跡で溢れている

生まれること  
繋がること  
私がいること  
貴方がいること

奇跡はいつも手の中に  
姿が見えること  
歌が聞こえること

当たり前という幸福  
当たりの今が輝いている



詩文集『軌跡』  
1993年4月に自費出版した初の詩文集。高校二年から10年間、書きつづった詩36編と随想3編が納められている。



詩集「雫」  
2000年2月に自費出版した第二詩集。納められている詩は6年間につづった59編。



詩集「羅針盤」  
2005年9月に郁朋社から出版された第三詩集。初めて書店販売されたメジャーデビュー作。泉鏡花記念金沢市民文学賞を受賞。63編。



詩集「夢幻飛行」  
2011年6月、郁朋社発行の第四詩集。前作発表後、創作意欲を無くしたという一時期を乗り越え、詩作を重ねた58編。



# ありがとう

ありがとう

今朝も無事に目が覚めた

朝日に向かってありがとう

ありがとう

今日も私は私を生きた

夕日に向かってありがとう

ありがとう

今夜も穏やかに眠りを憩う

月に向かってありがとう

ありがとう

私は今ここにいる

この奇跡にありがとう

無限の空間の一点と

無限の時の一瞬とが重なって

この世界に私が生まれた

この心で私は生まれた

この身体で私は生まれた

ありがとう

ありがとう

私にも明日が来る

(詩集「羅針盤」より)



「なぜ詩を書くのか」「なぜ強く生きられるのか」

四方健二さんから、今を生きるすべての人へのメッセージ。

## 詩との出会い

私は深刻な障害を抱えています。この体は、指一本すら動かせません。人工呼吸器が命綱です。これが私の現実。不便は多く、かなわないものを数えれば、両手両足の指を合わせても足りません。しかし、私は不幸だとは思いません。なぜなら、私は今日も私でいられるのです。日々に生きがいを感じて生きているのです。

私には詩という生きがいがあります。目に映るもの、心に浮かぶことを詩につづる中で、喜びを見出しています。詩への傾倒が始まったのは高校二年のころ。教科書に載っていた伊東静雄の「夕映え」という詩に出会ったことがきっかけでした。その詩にあった色彩の鮮やかさ、光のまぶしさに強くひかれたのです。

その後もさまざまな詩にふれる機会に恵まれ、詩とのかかわりを深めていきました。時に授業で、時に詩集を購入して。とある日には、このようなことがありました。詩人を研究するという課題で詩を読み解いたとき、心の奥行きが広がるのを覚えたのです。一人の人間を理解できたことで、その人の

やかな道のりではありませんでした。短命を余儀なくされているこの体は、時と共にその状態を悪くしています。失われていくさまざまな身体機能。握られていたペンが持てなくなり、座れていたはずが寝たきりとなり、今では目の前のホコリでさえ払えません。呼吸もできず、声まで失ってしまいました。体調の悪化から命の危険に襲われたことも一度や二度ではありません。進行性の病気を背負った以上、それは避けられないことではあるのですが、失われていくことの悲しみや恐怖は、耐え難いものがあります。

それでも、私は詩作をあきらめようと思つたことはありません。文字が書けなくなればパソコンで、キーボードを打てなくなれば、ほかの方法を探しました。指でキーを押せなくなった時には、棒を使ってあごでキーを押したことがあります。今では、わずかに動く額でパソコンを操作しています。

## 夢がなくなった

思い通りにならないことは、少なくありません。大変なこともたくさんありました。それでもあきらめることなく続けてきて良かったと思っています。あきらめなかったからこそ、詩集

歩んだ人生を共にできたのです。あの瞬間の衝撃と感動は忘れられません。

詩には著者の思いが宿り、精神も感情もそのままに、著者自身が息づいています。詩は著者自身であり、詩と共にその命は生き続けるのです。それはとても魅力的に映りました。強くひかれるものを感じて、つたないながらも自作の詩をノートにつづるようになりました。あの青いノートに書かれた鉛筆書きの文字を見ると当時がよくみえられます。力なく薄れていく文字に恐れながらも、必死になって鉛筆を握っていたあのころを。

## 詩は私の生きた証

私は詩を書いています。その一行一行に心を紡いで、その一編一編の詩に私を映して。詩は私を物語るものであり、生きた証です。詩と出会えたことで私の人生は豊かになりました。一生を掛けて取り組めることがある、渾身を傾けられるものがあるというのは幸せなことです。私にとって、それは詩です。詩を書くことで喜びを覚え、充実した日々を送っています。

しかし、今日に至るまでは決して穏いなかっただけでしょう。あきらめなかったら、すべてかなうとは言いません。しかし、可能性は誰にとつても無限大です。可能性は、あきらめさえしなければ潰えることはありません。たとえ報われなかったとしても、その過程で得られるものがたくさんあると思います。学ぶこともあるのではないのでしょうか。きっとそれらは人生の宝物になるはずです。

## 残されているものを喜びたい

私は多くのものを失ってきました。かなわないことも少なくありません。それでも私は、失ったものを悔やむのではなく、今あるものを、今できることを喜んでいきたいと思っています。後ろを向いて「もうできない」「ではなく、前を向いて「まだできる」「まだやれる」です。

これからの人生においても、厳しいことに、険しい局面にぶつかることがあるでしょう。迷うこともあるかもしれませんが。しかし、これが私の人生です。先へと続くこの道を、自分の足で歩んでいきたいと思っています。

四方健二



私はこれからも生きていく。大きな愛と共に生きる。  
人生は長さではない。いかに生き たか、その深さこそが大切なのだ。

(四方健二ホームページ SAIL/ エッセー「生きる」より)





# 能登町子ども議会

第2回



議長を務めた井上香さん（能都中3年）

**中** 学生が町長や町執行部に質問をぶつける「能登町子ども議会」は、8月22日に議会庁舎で行われた。2回目となった今回は、中学校5校から16人が登壇。町政に対する疑問や提案を堂々と発表した。能登町の未来を担う子どもたちの質問に、持木町長も真摯に答えた。16人の子ども議員とその質問内容を次ページに紹介する。

奥野立樹君

Okuno Ryuki  
(鵜川ソフトテニス・6年)



久山隆希君

Kuyama Ryuki  
(鵜川ソフトテニス・6年)



## 全国小学生ソフトテニス選手権大会(8/4~7)で団体準優勝

全国の舞台で激戦

「みんなで力を合わせてつかった2位。うれしい気持ちと悔しい気持ちがある」

第28回全国小学生ソフトテニス選手権大会(8月4日~7日・京都府福知山市)に、石川県代表として出場した久山隆希・奥野立樹ペア(鵜川ソフトテニススポーツ少年団・鵜川小6年)は、団体準優勝という結果を振り返って声をそろえる。

久山・奥野は、団体戦の3番目に出場。決勝までの6試合中、4試合で石川県チームを勝利に導き、能登町ソフトテニスの歴史に新たな1ページを刻んだ。「決勝は勝てた相手。最後はスタミナが切れた」と敗因を語る久山。6月にひざの手術をして、まだ痛みが残った状態で激戦を戦い抜いた。

ソフトテニスの魅力

後衛・久山が力強いストロークで相手を崩し、前衛・奥野が決める。共に小学一年生からテ

ニスを始めたという二人が、本格的にペアを組んだのは五年生の後半から。昨年11月には北信越小学生インドア大会(小松ドーム)五年生の部で優勝。その後も県内トッププレーヤーとして数々の大会で優勝、準優勝という成績を収めてきた。

「ソフトテニスの魅力はダブルス。ペアで楽しみながらプレーできる」と語る久山。奥野も「二人で一本取る、二人で勝つところが好き」とソフトテニスの魅力を話す。

「次の目標は小松ドーム2連覇」。全国の舞台を経験した二人は、次の目標に向けて走り出している。



風の町に  
—Vol.56—





**猪平かすみさん**  
(能都中3年)

【質問】世界農業遺産  
・どのような所が認められたのか。なぜ申請したのか。今後どのようにして活用していくのか。  
【町長】「自然と共生する能登の暮らし」そのものが認められた。申請は国連大学を通じて打診があり、4市4町が一つになって申請した。認定ロゴマークを活用して1次産業の活性化にもつなげたい。



**日下彩子さん**  
(能都中3年)

【質問】土砂対策  
・宇出津から真脇までの道は細く曲がりくねっており、大雨などによる土砂災害の危険もある。良い対策は。  
【町長】宇出津から松波までの「主要地方道能都内浦線」は、以前から土砂崩れなどが発生し通行規制される場合もある。道路を管理する石川県に引き続き道路改良工事をお願いしていきたい。



**下 剛史さん**  
(柳田中3年)

【質問】冬季の融雪や除雪  
・除雪した雪などがたまって歩けない状態になる。歩道の除雪について良い対策は。  
【町長】町道の66%、371kmを除雪している。昨年の経費は1億4324万円。柳田中に登る道路など融雪装置の調整ができるか検討したい。歩道の雪については、車道の除雪のあと、すぐに歩道も作業するようにしたい。



**浦下宗輝さん**  
(小木中3年)

【質問】防災意識の向上  
・小木中の聞き取り調査では、地域の人は防災意識が低いことが分かった。防災意識の向上と一人では逃げられない人への対応はどう考えるか。  
【町長】防災マップの作成、自主防災組織の推進、防災総合訓練などの事業を実施していく。一人で避難できない人のため、災害時要援護者支援プランの作成も進めている。



**浦下 萌さん**  
(松波中3年)

【質問】リーダーとして  
・役場というチームのリーダーとして町長が大切にしていることは。  
公務員として・役場の仕事で何を積み上げているか。  
【町長】「真に自立した能登づくり」の実現が私の使命。困難な局面では、町のため、町民のためになるかどうかを自らに問かけ結論を出すということを大切にしている。



**坂森かりんさん**  
(松波中3年)

【質問】ごみに関して  
・きれいな海や町をつくるためのPRや補助はできないか。給食で出る野菜くずや残飯をたい肥として利用できる施設を作れらどうか。  
【町長】きれいな海岸を維持するには町民の協力が不可欠。有線や広報で呼びかけたい。生ゴミ処理の設備は検討するが、一人一人が環境への意識を持つことも大切。



**架間一紀さん**  
(能都中3年)

【質問】若者が遊べる施設  
・自由に利用しやすい海水浴場を作れらどうか。既存のものをきれいにし、更衣室も利用しやすくしてほしい。  
【町長】海水浴場はさまざまな条件を整えて、保健所から開設許可がもらえる。五色ヶ浜海水浴場は年約5,000人が利用している。能登町のきれいな海にふさわしい、海洋レジャーを考えてほしい。



**酒井俊太郎さん**  
(鵜川中3年)

【質問】防災体制  
・地震、原発事故で奥能登が孤立した場合の対策は。近隣や県外との協力体制は。町全体の避難訓練や地域コミュニティの強化を提案する。  
【町長】原発事故で孤立するケースは北陸電力も含めて話し合っている。10月16日の防災総合訓練では町民参加の津波避難訓練を実施予定。自主防災組織の育成も進める。



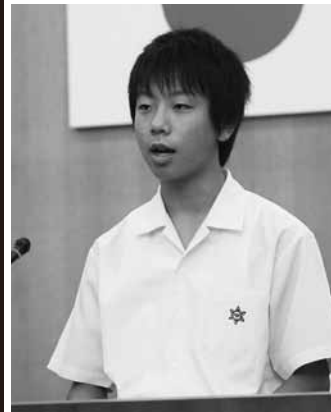
**藤田真穂さん**  
(松波中3年)

【質問】スクールバスの利用  
・中学生もスクールバスを利用できるようにならないか。能登町の数字を分かりやすく  
・「能登町がもし百人の村だったら」分かりやすく聞きたい。  
【町長】今後は一般住民や中学生も利用できるスクールバス構想を考えている。100という数字を使うと分かりやすい。今後の行政運営にも生かしていきたい。



**松谷智代さん**  
(小木中3年)

【質問】海洋深層水  
・小木中では海洋深層水で給食のご飯を炊いているが、ほかの施設で使用されているのか。もっと気軽に手に入れられるようにならないか。  
【町長】法律上、施設に來た人にしか販売できない。ほかの学校でも施設に取りに來れば公共用として無料で使用できる。深層水の良さをたくさんの人に伝えてほしい。



**坂口博紀さん**  
(小木中3年)

【質問】第一次産業  
・小木は漁業の町であり、友達も漁師になるという夢を持っている。そんな人を増やしていくために能登町としてどのような取り組みをしているのか。  
【町長】共済事業や利子補給などの補助制度、漁協が実施する稚魚放流や水産業活性化の促進、担い手育成を図る事業への補助制度もある。



**谷口朱里さん**  
(柳田中3年)

【質問】施設の老朽化や管理  
・中学校や野球場など多くの施設で老朽化が進み、利用が不便になっている。修理などの対策を。  
【町長】柳田中学校は33年経過しているが、昨年耐震補強工事を行った。今後も順次修理・改修を行っていく。柳田野球場の改修は、スポーツ施設全般のあり方から検討し、修理などに取り組む。



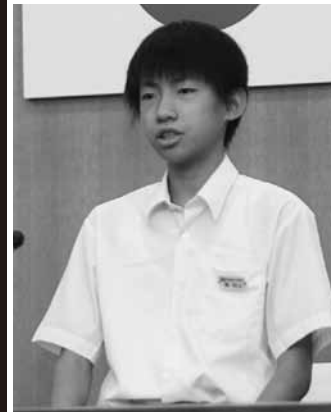
**中山隆一郎さん**  
(柳田中3年)

【質問】世界農業遺産  
・認定されたことをどのように地域振興に生かすことができるのか。町としての取り組みの方向や具体策は。  
【町長】認定によって能登の「地域ブランド力」が強くなる。グリーンツーリズムやエコツーリズムによる交流人口の拡大、能登で生活していくための仕事を作り出していきたい。産学官で連携していく。



**下谷内宏統さん**  
(能都中3年)

【質問】小中学校の統廃合  
・能都中が新校舎になると聞いたが特徴は。近くに高校や商業施設があるが、どう考えているか。宇出津小と真脇小が合併した場合の旧校舎は。  
【町長】現在よりも小さくなるが耐震性能は飛躍的に向上する。坂道には外灯を整備し安心安全な環境になる。真脇小は検討委員会で検討し、能都中は解体する方針。



**高田知斉さん**  
(能都中3年)

【質問】地震の対応  
・能登町ハザードマップの内容は。海面が道路と同じような高さの所があるので、防潮堤を高くするなどの対策を。  
【町長】作成する防災マップは避難所、津波避難場所、公共施設、高台などを記載した自然災害全般に役立つマップ。高潮災害は対策を行っているが、津波の場合はいち早く高台に避難してほしい。



**井田真季さん**  
(鵜川中3年)

【質問】「一体感」を持つこと  
・合併して6年がたつが、町全体の行事がない。一体感を生み出すために、運動会の開催や町独自のキャラクターをつくることを提案する。  
【町長】キャラクターは、新たな町のシンボルとしても良い。現在「能登町音頭」を制作中だが「ゆるキャラ」があればさらに盛り上がり、町の一体感も強まると思う。





能登海洋深層水

## 能登海洋深層水はこのように利用されています！

能登海洋深層水協議会では、普段、深層水を利用している皆さんから利用方法のアンケート調査を実施しました。

まだ深層水を利用した事のない人はもちろん、普段利用している人も、今回の調査結果を参考に、さらなる深層水の魅力を体感してみませんか？

主な利用方法は以下のとおりです。

### 【脱塩水】

（塩分を抜いた水）

#### コーヒーやお茶に使用

脱塩水は硬度ゼロの超軟水で雑味がなく、薬品なども添加されていないため、お茶の渋みやコーヒーのほろ苦さが心地よく香るそうです。

※電気ポット内部が全く汚れないとの意見もありました。



#### 汁物や炊飯に使用



炊飯の際に利用すると、ご飯が黄色くなりなく、ふっくらした感じになる。また、出汁にすると長持ちする。

#### 淡水魚（金魚・メダカなど）の飼育水に利用

「塩素などの薬品が添加されていないため、そのまま利用できることや、魚が病気になる時に原水や濃縮水を入れると元気になる（市販されている薬品よりも効果がある）」



### 【原水】

（塩分濃度3.5%）



#### 漬け物に利用 ※濃縮水でも利用されています。

「キュウリを一晚漬けて食べる」「サツマイモを焼く前に一晚漬けておき、焼き芋にすると塩味が効いておいしい」「ほかの漬物用液や塩に比べてコクがあり、ほどよく甘く季節の野菜に合う」

#### お風呂に利用



「アトピー肌でお風呂に少し（2ℓ程）入れると殺菌作用もあり、体も温まり血行が良くなるので、効果があると思いつている」「湯上がりの保温性や保湿性が高くなる気がして、最近の冬季は多少のせき、鼻水も出ないので皮膚も強くなっているような気がします」

### 【濃縮水】

（塩分濃度5%）

#### 干物や焼き魚に利用

「ハタハタは一晚、ハチメ・カレイは数時間漬けて焼くと魚の甘みが増しておいしい」「小アジを一晚漬けて陰干し」「ハタハタを2時間漬ける」「イワシ・アジ・カレイを一晚漬けて干す」「生魚に塩をせず冷凍し、解凍するときに浸して解凍する」「青魚の色が鮮やかな色になる」「塩加減を調整しなくて良い」



#### ゆで物に利用

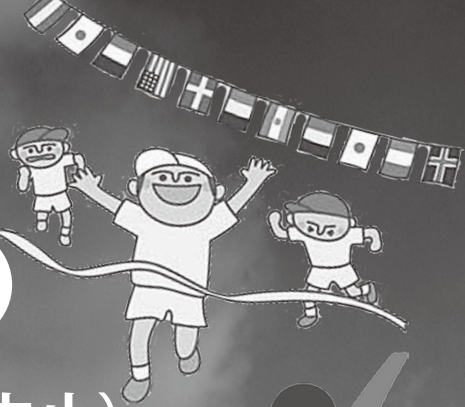
「トウモロコシ・サツマイモをゆでると塩味がちょうど良い」「ゆで卵にすると黄身がとともおいしくなる」「青菜類（アスパラ・ブロッコリー・カリフラワーなど）を水3：濃縮水2でゆでると良い味に仕上がる」



# 能登町民大運動会

10月10日月

開会式 8:30～（雨天中止）  
会 場 柳田植物公園



【趣旨】 広く町民が運動する楽しさや喜びを感じ、積極的に運動に親しむとともに、この大会を通じて地域の交流の輪を深め、地域や家族の「絆」の大切さを感じ取る機会としたい。

【参加資格】 能登町民全て

【対抗競技】 下記別表の地区割による地区別対抗

【オープン競技】 任意参加

※宇出津3、松波2、小木2の地区割については、最大のチーム数とする。

#### 【別表（地区割）】

公民館下	地区割	主な地域
宇出津公民館	宇出津A	町、万崎、田町、新町
	宇出津B	棚木、新村、岩屋町、漆原
	宇出津C	四明ヶ丘、新港、崎山
高倉公民館	高倉	羽根、小浦、真脇、姫
神野公民館	神野	藤ノ瀬、宇加塚、鶴町、曾又
三波公民館	三波	矢波、波並、藤波
鶴川公民館	鶴川	鶴川、小垣、七見
瑞穂公民館	瑞穂	瑞穂、宮地
柳田公民館	柳田	柳田
上町公民館	上町	上町、合鹿、斉和
小間生公民館	小間生	小間生
岩井戸公民館	岩井戸	岩井戸、北河内
松波公民館	松波A	松波、恋路
	松波B	明生、布浦、上駒瀧
不動寺公民館	不動寺	不動寺（木郎）
秋吉公民館	秋吉	秋吉
白丸公民館	白丸	白丸
小木公民館	小木	小木
	越坂・市之瀬	越坂、市之瀬

ご家族、ご近所の皆さんを誘って参加しよう！！

主催：能登町  
能登町教育委員会

#### 【午前の部 8:45 ～】

	種目	参加者	競技内容
1	紅白玉入れ 【対抗】	各チーム20人	玉入れ競技
2	火事だっ！火を消せバケツリレー 【対抗】	各チーム男女10人	バケツリレーの要領でバケツのボールを渡す
3	障害物競走 【オープン】	小学生（全員）	障害物競走
4	議員さんの関所 【対抗】	各チーム10人	議員さんとじゃんけん
5	元気に走ろう！ 【オープン】	保育園児（全員）	入学前のお子さんは皆参加できます
6	チーム対抗リレー（予選） 【対抗】	各チーム男女10人（年代別）	10. 20. 30. 40. 50代男女によるリレー競争
※	アトラクション	・保育園児による踊り ・よさこい ・能登町音頭	

#### 【午後の部 12:35 ～】

	種目	参加者	競技内容
1	大綱引き 【対抗】	各チーム男女30人	綱引き競技
2	トンネルの向こうは…日本海 【対抗】	各チーム10人	ゲートボールの要領でゲートを通させる
3	ウルトラ〇×クイズ 【オープン】	全員	〇×クイズ
4	一升懸命 【対抗】	各チーム男女20人	二人三脚で湯飲みに水をくみ、一升ビンをいっぱい
5	宝さがし 【オープン】	65歳以上（全員）	ナンバーカードをめくって宝を探し当てる
6	チーム対抗リレー（決勝） 【対抗】	各チーム男女10人（年代別）	10. 20. 30. 40. 50代男女によるリレー競争



## GOURMET

### 日本のご当地グルメフェア

普段なかなか味わえない全国のご当地グルメを食べて観戦しませんか。入場は無料です。

日時：9月 9日 ⑤ 10:00～17:00

9月10日 ⑤ 10:00～17:00

9月11日 ⑤ 10:00～14:00

場所：藤波運動公園テニスコート入口

岡山県：①山田牧場 肉の串焼き  
大阪府：②有鳥天 手羽先の唐揚げ  
明石：③濱商 明石焼き  
能登：④木村功商店 焼きがき



## EVENT

### ★やってみんかいね【9/4～11】

ボールが穴に入ればお菓子プレゼント。

### ★復興支援チャリティーイベント【9/3】

### ★山本育史プロレッスン会【9/8～10】

時間：13:00～14:30

定員：30人 参加費：1,000円

### ★ソフトテニスレッスン会【9/10～11】

地元中高生に特別レッスンを実施。

講師：稲積京之介（ナショナルチーム所属）

日時：10日 13:00～ 11日 8:30～

定員：20人 参加料：500円

大会日程やイベント詳細は、大会ホームページまで

能登国際 2011

検索

## MESSAGE



日本プロテニス協会理事長

佐藤直子さん

能登国際女子オープンテニス 2011は、5周年記念大会を迎えました。

このトーナメントは、世界的女子テニス選手たちが世界のトップへ躍り出るためのスタート台となっています。今年ウインブルドンのシングルス3回戦出場を果たして話題となった土居美咲選手も、何度か参加してくれています。迫力あるプロ選手のテニスを、ぜひご自分の目で見て、体で感じ、感動を受け取ってください。能登国際の会場、藤波運動公園でお目にかかりましょう！

JPTA 国際テニス連盟(ITF)公認 賞金総額\$25,000女子サーキット

# 能登国際女子オープンテニス

'11

9/4 SUN.

9/11 SUN.

藤波運動公園  
能都健民テニスコート

「進化」するトーナメント。今年も熱い戦いが「能登」で繰り広げられる。

## CHARITY

大会前日の9月3日、「復興支援チャリティーイベント」を実施します。

集まった収益は、すべて被災地への義援金とさせていただきます。

### 【男女ダブルストーナメント】

種目：男子ダブルス・女子ダブルス

日時：3日(土) 9:30から

参加費：1組 4,000円

試合方法：ワンセットマッチ、トーナメント方式

※申込締切は終了しています。

### 【Let's Enjoy Tennis】

日時：3日(土) ① 13:00～② 14:00～

③ 15:00～

定員：フリー 参加費：500円

【申込】当日受付

## MANNER

①好プレーには、惜しみない拍手喝采をお願いします。

②逆に、ミスに対する拍手喝采はご遠慮ください。

③特にダブルフォルトには、「暖かい沈黙」を……

④奇数ゲーム終了時（チェンジコート）に出入りできます。

⑤カメラのストロボと動画撮影は禁止です。

⑥試合中コート周りをうろうろしたり、雑談は避けたいものです。

⑦携帯電話はマナーモードに設定してください。

## RULE

テニスは4球の先取で1ゲームを獲得し、6ゲームを先取すると1セット獲得します。女子の場合は3セットマッチで行われます。

ポイントは、0（ラブ）、15（フィフティーン）、30（サーティ）、40（フォーティ）と数え、3ポイントの同点の場合はデュースとなり、そこから2球連続取得した方がゲームを獲得します。

1対1で対戦する「シングルス」と2対2で対戦する「ダブルス」では、コートの広さが違います。ダブルスの場合、両サイドは一番外のラインですが、シングルスはそれよりも1.37m内側のラインになります（サーブを入れるエリアは同じ）。

## 大会スケジュール

	試合開始 予定時間	予定試合
4日(日)	9:30～	シングルス予選1回戦 シングルス予選準決勝
5日(月)	9:30～	シングルス予選決勝 ダブルス予選決勝
6日(火)	9:30～	シングルス本戦1回戦 ダブルス本戦1回戦
7日(水)	9:30～	シングルス本戦1回戦 ダブルス本戦1回戦
8日(木)	9:30～	シングルス本戦2回戦 ダブルス本戦準々決勝
9日(金)	10:00～	シングルス本戦準々決勝 ダブルス本戦準決勝
10日(土)	11:00～	シングルス準決勝 ダブルス決勝
11日(日)	11:00～	シングルス決勝

※観戦は無料です。

※試合開始時間、予定試合は変更になる場合があります。

※試合は山側のコートで行います。海側コートは練習用とイベント用に使います。

※1試合の試合時間は早い場合で約1時間、接戦の場合は3時間近くかかる場合もあります。





能登町児童交流体験ツアー  
**流山市で思い出になった夏休み**

8月3日から5日の2泊3日、能登町と友好関係にある千葉県流山市での交流体験ツアーに、能登町の小学生24人が参加しました。

3日は、東京ディズニーランドでナイトパレードを見学。4日には、流山市生涯学習センターで市長表敬訪問、小さな木片を積み上げて造形物を作る「カプラ遊び」、子どもからお年寄りまで参加する「歌声活動」などを体験しました。

参加した児童にとって、流山市の皆さんと交流した経験は、この夏一番の思い出になったことでしょう。



カプラ遊びを体験する児童たち

東海大学の山田吉彦教授が講演  
**海の視点から地域づくりを考える**

東海大学・山田吉彦教授の講演会は7月23日、能都庁舎で開かれ約250人が海の重要性と今後の漁業について学びました。

この講演会は、日本海を見つめ直して地域の将来を考えようと町民有志でつくる能登町地域活性化推進協議会などが主催。山田教授は「地域の財産を再確認し、住民のニーズに応える環境づくりが先決」とした上で、能登海洋深層水の原水を使った魚介類の畜養計画については、清浄性が強いという深層水の特長を利用してイワガキを除菌し出荷すれば付加価値の高い特産品になると提案しました。



「能登海洋深層水には可能性がある」と語る山田教授

出発前に記念撮影する留学生とホストファミリー



JAPAN TENT2011  
**日本文化と家族に触れた7日間**

日本各地で学ぶ留学生が石川県に集うジャパンテントは、今年も8月18日から24日の7日間で開催されました。能登町には中国・ドイツ・エチオピア出身など留学生8人が3泊4日の日程で訪れ、4家庭にホームステイをしました。各家庭では、恋路海岸や北河内ダムなどを訪れて、能登の自然に触れるとともに、日本の着物を着たり、母国の料理を振る舞うなど、お互いの国や文化の理解を深めました。能登町を離れる21日には、留学生とホストファミリーが抱き合って別れを惜しみ、再会を約束する姿もみられました。

能登町の取り組みを説明する持木町長



あいの風海域沿岸首長会議  
**里山を再生し里海を保全する**

8月8日、国民宿舎能登うしつ荘で、石川・富山両県の富山湾に面した海域沿岸自治体14市町で構成される「あいの風海域沿岸首長会議」が開催されました。持木町長は「里山・里海は先人から受け継いだお金では買えない宝。いかに守っていくか」と挨拶。会議では「里山・里海の創出と地域活性化」をテーマに各首長が情報交換をしました。

また、のと海洋ふれあいセンター職員の坂井恵一氏、池森貴彦氏による「里山・里海をより良くするために」と題した基調講演も行われました。

キリコと灯りの祭典  
**五感を刺激する能登の食と灯り**

キリコの灯りと花火が夏の夜を彩る「キリコと灯りの祭典」は8月20日、能登町柳田植物公園で開催されました。大小約20本のキリコが並んだ会場には、地元商店が出店する露店のほか、能登杜氏組合能登町支部のふるまい酒コーナーや能登牛コーナー、ブルーベリーコーナーなども設営され、能登町の旬の味覚を満喫できました。

ステージでは、キャラクターショーやよさこい、伝統芸能、歌謡ショーなどが次々と披露され、観客を楽しませていました。



▲YAMABIKO 柳星乱舞隊と内浦健康クラブが初共演し、よさこいを披露。



◀クライマックスの花火。音楽に合わせて夜空を彩る。

まちの出来事

能登の自然体験学習ツアー  
**春蘭の里で里山の魅力を満喫**

世界農業遺産「能登の里山里海」を象徴する里山景観を有した春蘭の里で7月26日から4日間、千葉県流山市児童を迎えて「能登の自然体験学習ツアー」が行われました。

今回で6回目となるこのツアーには、流山市の児童20人が参加。入村式の後、児童らは8軒の農家民宿に分かれ宿泊しました。27日からの2日間は能登町の児童10人と肝だめしや川遊びで交流したり、乳搾りやキリコ祭りを体験したりと能登の田舎暮らしを楽しみました。児童からは「またツアーに参加したい」「次は、家族で来たい」と元気な声が弾んでいました。



協力してヤマメのつかみ取りに挑戦する児童ら

楽しそうに流れてくるそうめんを待つ園児



第二長寿園で流しそうめん  
**夏の風物詩をおいしく、楽しく**

8月2日、松波保育園の4歳児15人が、第二長寿園で流しそうめんを楽しみました。

松波保育園の園児は、毎年第二長寿園を訪れて歌や踊りを披露し、お年寄りと交流しています。その慰問のお礼にと、6年前から第二長寿園の職員が園児を流しそうめんに招待しています。今年も、園児に楽しんでもらおうとたくさんのお年寄りを準備。園児らは、次々と流れるそうめんを上手にすくい上げておいしそうに食べていました。次回は、12月に園児らが第二長寿園を訪れ、催し物を披露する予定だということです。



宮崎県小林市中学生友好使節団  
ホームステイで能登町を満喫

宮崎県小林市(旧野尻町)中学生友好使節団(団員13人)が、7月30日から8月1日の3日間、能登町の中学生(7家族)宅でホームステイを行い、交流を深めました。

31日は、五色ヶ浜海水浴場で海水浴を楽しんだ後、縄文真協温泉に入浴、柳田植物公園で歓迎会が開催されました。小林市の中学生は「能登は海がキレイで、食べ物もおいしい」と、感想を話してくれました。この交流事業は、隔年ごとに派遣・受入を実施しており、来年度は能登町中学生友好使節団が、小林市を訪問します。



砂浜でスイカ割りを楽しむ中学生ら

「加能丸」引退式  
洋上の教室、加能丸最後の雄姿

能登高校の大型実習船「加能丸」の引退式は8月5日、宇出津新港で行われ、関係者約70人が別れを惜しましました。

加能丸は総トン数454トンで、1994年に進水。1957年に進水した初代加能丸から数えて4代目です。歴代加能丸は、宇出津水産高、水産高、能都北辰高、能登高のマグロ漁などの実習に従事してきました。式では、最後の実習生となった専攻科2年の鶴川尚史さんが「加能丸で培った知識と技術を礎に、海技士として頑張っていきたい」と惜別の言葉を贈りました。式後は加能丸に乗船し、最後の姿を目に焼き付けていました。



引退を惜しみ、船内を見学する関係者



乾杯の後、各テーブルでは昔話に花が咲いた

まほろば成人式  
50年を振り返り、古里を思う

50歳の節目を祝う「まほろば成人式」が8月13日、能都庁舎で行われ、地元中学校の卒業生153人が出席しました。

式では、石上浩一実行委員長が「まほろば成人式をきっかけに、古里能登町を見直しましょう」と式辞を述べ、持木一茂町長が「古里を守るために、皆さんの力を貸してほしい」とあいさつしました。

久田良平町議会議長の音頭で乾杯。アトラクションでは、木遣り唄や国重太鼓、弥栄太鼓が披露され、50歳の再会を祝いました。



児童らの目の前で銅の化学反応を実験する斉藤教授

東海大学「親子理科教室」  
親子で楽しく化学に触れてみる

8月19日、能登町と「包括的な提携に関する協定」を締結している東海大学教員らが能登町を訪れ、のと海洋ふれあいセンターで親子理科教室を開催しました。

この日は、柳田小学校の親子15人が参加。海洋学部の斉藤寛教授ら3人が、「銅はどう変化するのか」と題して金属銅の化学反応を目の前で実験。銅が次々と反応して、再び銅に戻る変化を確認しました。さらに、地球温暖化の原因と言われる二酸化炭素の特徴についても実験を交えて理解を深めました。児童らは真剣にメモを取りながら、化学を身近に感じていました。

夏の夜の恋路物語  
5千個の灯りが悲恋伝説へと誘う

能登ふるさと博灯りイベントの一環として「夏の夜の恋路物語」が8月6日、恋路海岸で開催されました。

午後6時から、「ガンバレ日本」や「LOVE」など、砂浜に並べられた約5,000個のガラスコップに灯りがともされ、会場は幻想的な雰囲気になりました。特設ステージでは、フレンドリーコンサートと題して、県内外の和太鼓7団体が迫力ある演奏を披露。会場からは大きな歓声が上がっていました。



▲富山県の福光もちつき太鼓保存会による演奏では、田下一幸副町長や山本一朗実行委員長も参加。

◀ガンバレ日本。能登から震災復興を祈願しました。

まちの出来事

海洋漁業科学館 飼育体験  
小さな命と向き合った20日間

夏休み中の子どもたちに命の尊さを知ってもらい、科学する芽を養ってもらおうと、石川県海洋漁業科学館が魚の飼育体験を実施しました。飼育期間は8月2日から21日までの20日間で、宇出津小学校の5年生6人が集まりました。

古沢優館長から魚の特徴や飼育方法などの説明を受けた児童は、マダイ、トラフグの稚魚、ヒラメの稚魚から育てたい魚を選び、自分が管理する水槽に移しました。ほぼ毎日エサやりに訪れ、水温や魚の状態をチェックして飼育日誌をつけた児童。終了時には「ちびっ子飼育博士号」を授与されました。



古沢館長の説明を聞く児童ら



「大場飛行士の偉業をたたえる会」紙芝居部会が発表

秋吉公民館「大場飛行士の偉業見学会」  
郷土が生んだ偉人・大場飛行士

秋吉公民館では、8月6日から奥能登初のパイロット・大場辰男氏を紹介するパネルが常設展示されています。初日の6日には「大場飛行士の偉業見学会」が開催され、地域住民ら約50人が郷土が生んだ大場飛行士の偉業を学びました。

大場飛行士は、大正14年11月17日に郷土訪問飛行を執行。愛知県から能登までの235マイル(378km)を複葉横式水上飛行機で制覇し、熱烈な歓迎を受けました。

この日はパネル展示のほか、大場飛行士の偉業を描いた紙芝居「ゆうかんなパイロット」も披露されました。



お知らせ

地上デジタル放送

アンテナで七尾局(能登島)を受信している人は、チャンネル再設定が必要です。


地上デジタル放送のチャンネル周波数が変わります。

七尾デジタル放送チャンネル周波数が、8月29日から変更となりました。

NHK Eテレ(教育)(リモコン番号2)と北陸朝日放送(リモコン番号5)が映らなくなる可能性があります。

映らなくなった場合は、「チャンネルの再設定(再スキャン)」をする必要があります。

※有線テレビ加入者は、再設定の必要はありません。

【対象地域】

地図はヤフー株式会社の許可を得て「プロアトラス SV6」の地図画像を使っています。

☎チャンネル変更コールセンター☎0120-922-303

受付時間(平日)9:00～21:00

(土日祝)9:00～18:00

I P電話などでつながらない場合は☎03-4321-0770

お知らせ

聴覚障害

聞こえに不安がある人のための生活教室

実際に「見て」「触れて」の体験型教室(全5回)

専門家による聴力検査や相談のほか、聞こえを補う機器や生活に役立つ情報を紹介します。

〈日程・場所〉

●9/20(火) 穴水町役場

●10/ 4(火) すず市民交流センター

●10/18(火) 輪島市健康増進センター

●11/ 1(火) 能登町役場小木支所

●11/15(火) 石川県聴覚障害者センター

※内容詳細は役場健康福祉課まで

〈時間〉10:00～15:00

〈対象者〉奥能登地区に住み、音や声が聞こえにくいと感じている人とその家族

〈参加料〉無料

☎健康福祉課☎72-2503 FAX72-8002

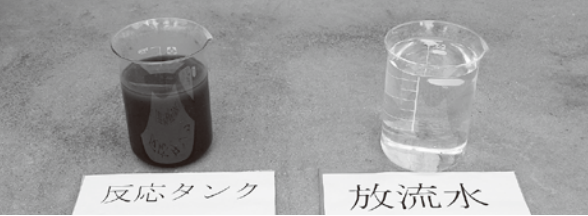
お願い

下水道

下水道への接続をお願いします。

下水道が供用開始となった地域では、下水道法第10条に基づき下水道への接続が義務付けられています。下水道は皆さんの接続によって大きな力を発揮します。環境衛生の向上と河川の水質保全のために下水道への接続をお願いします。

☎上下水道課☎72-2507



お知らせ

住民基本台帳カード

運転免許を自主返納した人に住民基本台帳カードを無料交付しています。

〈申請方法〉

①能登警察署で運転免許の取消申請をする。

〈受付時間〉平日の10:00～15:00

〈持参するもの〉有効期限内の運転免許証

取り消しによって交付される「申請による運転免許証の取消通知書」と「取り消しを受けた運転免許証」をお受け取りください。

②役場町民課(能都庁舎1階)で住民基本台帳カードの発行申請手続きをする。

〈申請期間〉運転免許取消日から40日以内

〈受付時間〉平日8:30～17:15(木曜日は18:30まで)

〈持参するもの〉

・運転免許証の取消通知書(能登警察署で交付)

・取消を受けた運転免許証(能登警察署で受取)

・顔写真1枚(6カ月以内、縦4.5cm×横3.5cm)

・本人確認用に健康保険証や年金手帳など2点

・認印

〈注意点〉

○必ず自主返納される本人が申請を行ってください。

○住民基本台帳カードは、申請から交付まで1週間程度かかります。

○申請には、時間的余裕を持ってお越しください。

〈問い合わせ〉

・運転免許の自主返納に関すること

能登交通安全協会☎62-1334

・住民基本台帳カードに関すること

役場町民課☎62-8500

【能登町役場】☎62-1000(代)	町民課☎62-8500	柳田サービス室☎76-8300	(健康推進)☎72-2504
能都庁舎 (☎62-4506)	能都サービス室☎62-8500	農業委員会☎76-8303	(包括支援)☎72-2513
総務課☎62-8510	ふるさと振興課☎62-8532	建設課☎76-8304	内浦サービス室☎72-2500
企画財政課☎62-8503	海洋深層水対策室☎62-8533		上下水道課☎72-2507
監理課☎62-8504	会計課☎62-8509		教育委員会事務局☎72-2509
税務課☎62-8505	柳田庁舎 (☎76-0039)	内浦庁舎 (☎72-2108)	健康福祉課
収納対策室☎62-8506	広報情報推進課☎76-8301	健康福祉課	(児童保育)☎72-2512
環境対策課☎62-8507	農林水産課☎76-8302	(医療介護)☎72-2502	議会庁舎
		(福祉庶務)☎72-2503	議会事務局☎76-8310

ニュース

町会区長会

石川県町会区長会連合会表彰を受賞

石川県町会区長会連合会の表彰が8月3日、ホテル日航金沢で行われました。

表彰式での受賞者は以下の皆さんです。(敬称略)

知事表彰：道下薫(第2八幡町)、藤村吉政(天神町)

知事感謝状：柊田昇(小間生)、田中一馬(姫幸の港)

県連合会会長表彰：小杉八郎(神出町)、田中文夫(十郎原)、森田至彦(上出町)、馬場幸男(大工町)、川端義雄(昭和町)、吉田源兵衛(金山)



▲知事表彰を受ける道下薫さん

相談

人権あんしん相談

「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

皆さんの周りで高齢者や障害者に対するいじめ、いやがらせ、虐待などの人権侵害が疑われる事案を「見たり」、「聞いたり」、「感じたり」することはありませんか。

このような事案があれば、お気軽にご相談ください。相談は、人権擁護委員および法務局職員がお受けします。相談は無料、秘密厳守です。

〈全国共通人権相談ダイヤル〉☎0750-003-110

最寄りの法務局(支局)につながります。

〈受付時間〉9月 5日(月)～ 9日(金) 8:30～19:00

9月10日(土)～11日(日) 10:00～17:00

お知らせ

東日本大震災義援金

義援金総額12,119,617円(8/10現在)

皆さんの善意は必ず被災地へ届けます。

義援金の受け付けは、各庁舎、支所、出張所で引き続き行っています。今後ともご協力をよろしくお願いします。

7月9日から8月10日に役場窓口で義援金を受け付けしたもの(敬称略)

・四明ヶ丘町内会

・能登町陸上競技協会

・みおろし会(鶴川)

☎総務課☎62-8510



選挙

石川海区漁業調整委員会

選挙人名簿の登録を申請しましょう。

平成23年9月1日現在、次の要件を備える人は、石川海区漁業調整委員会委員の選挙権を有することになりますので、選挙人名簿に登録することができます。

申請しなければ登録されませんので、該当される人は申請を行ってください。

〈選挙権を有する人の範囲〉

当町の区域内に住所または事業場を有する人で、1年に90日以上、漁船を使用する漁業を営み、または漁業者のために漁船を使用して行う水産動植物の採捕もしくは養殖に従事するもの(このほかの要件もあります。詳細は選挙管理委員会まで)

〈登録基準日〉平成23年9月1日(木)

〈申請の期限〉平成23年9月5日(月)まで

〈提出の場所〉町選挙管理委員会(総務課内)、内浦サービス室、小木支所、鶴川支所、高倉出張所

☎町選挙管理委員会(総務課内)☎62-8510



冊子では、世界各国のあいさつや数の数え方、食文化の違いなどを紹介するほか、実際に県内で暮らす外国人を集めた座談会、外国文化の発信に取り組む日本人へのインタビューなどを掲載し、児童生徒に多文化共生の大切さを分かりやすく伝



石川県は本年度から、児童生徒の多文化共生への理解を深める取り組みを進めています。4月には、冊子「多文化い〜じい〜スクール」を製作し、県内の小学校5、6年生と中学1年生全員に配布しました。

「多文化い〜じい〜スクール」

多文化共生のとびら



▲薄暗くした部屋でローソクを灯して台湾の怪談を語る汪銘皓さん（右）

参加者が自国の怪談を披露  
8月17日の第3回国際交流サロンでは、汪銘皓（ワン・ミンハウ）さんが出身地・台湾の不思議なお話、九里川尻の久保田勝夫さんも地元の怖いお話を披露しました。

【入札結果】 7月16日～8月15日				
広報紙では、契約金額が500万円以上の入札結果を掲載しています。全入札結果は町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。 監理課 ☎ 62-8504				
件名	場所	担当課	契約額(税込)	落札者
町道藤ノ瀬5号線 道路改良工事(舗装工)	藤ノ瀬	建設課	12,810,000 円	北川ヒューテック(株)
町道2級柿生1号線 道路改良工事(1号箇所) 舗装工	柿生	建設課	6,121,500 円	能登舗道(株)
町道2級柿生1号線 道路改良工事(4号箇所) 舗装工	柿生	建設課	10,710,000 円	丸建道路(株)
町道1級神和住柳田1号線 舗装工事	神和住	建設課	6,982,500 円	(株)ソテック
町道2級柿生1号線 舗装工事	柿生	建設課	7,507,500 円	(株)ソテック
宇出津第2分団 消防ポンプ自動車購入	宇出津	消防	18,879,000 円	長野ポンプ(株)
能登海洋深層水蓄養施設 建設工事	小木	ふるさと振興課	10,111,500 円	ムカイ建設(株)
県道288号線改良工事に伴う配水本管布設替工事(矢波地内) 1工区	矢波	上下水道課	18,742,500 円	山本鉄工所
県道288号線改良工事に伴う配水本管布設替工事(矢波地内) 2工区	矢波	上下水道課	21,840,000 円	(株)三宅配管
県道288号線改良工事に伴う配水本管布設替工事(矢波地内) 3工区	矢波	上下水道課	14,689,500 円	(有)水上設備
町道2級松波3号線 側溝改修工事	松波	建設課	5,533,500 円	宝成工建(株)
黒川急傾斜地 崩壊対策工事	黒川	建設課	6,930,000 円	(有)モアグリーン

第3号被保険者  
国民年金はどのような人が加入するのですか。  
A 日本国内に住んでいる20歳以上60歳未満の人は全て国民年金に加入することになっています。自営業者、農業や漁業に従事している人は国民年金の保険料を自分で納めます。このような人を国民年金の第1号被保険者といいます。  
会社などに勤め、厚生年金保険や共済組合に加入している人は、国民年金の保険料を直接納めることはありません。これは厚生年金保険や共済組合が加入者に代わって国民年金に必要な費用を負担しているからです。このような人を国民年金の第2号被保険者といいます。  
配偶者で厚生年金保険や共済組合に加入している人に扶養されている人も、国民年金の保険料を直接納めることはありません。厚生年金保険や共済組合が加入者に代わって国民年金に必要な費用を負担しているからです。このような人を国民年金の第3号被保険者といいます。

国民年金Q&A

消防 能登消防署からのお知らせ

三波分団が県消防操法大会で見事11度目の優勝。

7月30日、石川県消防学校(金沢市)で行われた「第59回石川県消防操法大会」に能登町代表として出場した三波分団が、見事11度目の優勝を果たしました。



「防災の日」と「救急の日」

9月1日は「防災の日」です。関東大震災が発生した日であるとともに、暦の上では210日に当たり、台風シーズンを迎える時期。地震や風水害などに対する心構えなどを育成するため創設されました。

そして、9月9日は、9(きゅう)と9(きゅう)で「救急の日」です。

「救急の日」は、救急業務および救急医療に対して皆さんの理解と認識を深めてもらうこと、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的としています。

突然の事故や病気などのとき、迅速な119番通報、適切な応急手当を速やかに実施することで、傷病者の救命効果が一層向上します。

10月16日に実施される能登町防災訓練や応急手当講習会に積極的に参加し、いざという時の知識や技術を学びましょう。

消防署で職場体験

7月26日から28日の3日間、能登町内の中学2年生10人が「わく・ワーク体験」(職場体験学習)で、能登消防署や内浦分署を訪れ、消防士の心得、水利調査や放水訓練、救助訓練などを体験しました。



放水訓練を体験する中学生(内浦分署で)

税金 今月の納期

国民健康保険税第3期の納期限は9月30日(金)です。

お知らせ 能登町労働保険緊急助成金

雇用保険料の一部を助成します。

事業主が納めている雇用保険料の一部を助成します。忘れずに申請手続きをしてください。

〈対象〉能登町に事業所(営業所)があり、労働保険料(雇用保険料)を納めている事業主

※船員保険の被保険者、国・市町から補助金などを受けている団体、農協・漁協・森林組合、病院・医院、金融機関のほか、税などに未納がある場合は助成を受けられません。

〈助成額〉平成22年度分の雇用保険料のうち、従業員に係る事業者負担額の100分の20以内

〈申請手続き〉ふるさと振興課、柳田・内浦サービス室、支所・出張所に備えてある申請書に必要事項を記入し、平成22年度分の確定保険料(雇用分)が記載してある納入通知書等の写しおよび労働(雇用)保険料領収書の写しを添付して申請してください。

〈注意事項〉この助成制度期間は、平成23年度で終了します。

☎ ふるさと振興課 ☎ 62-8532

募集 町営住宅

町営住宅入居者を募集します。

〈募集期間〉9月12日(月)まで

〈対象住宅〉

九十九団地(小木3丁目8番地) 2戸(2LDK)

家賃: 所得によって月額約15,000～25,000円

桜木住宅(鶴川30字1番地) 1戸(2DK)

家賃: 所得によって月額約17,000～25,000円

〈入居資格〉

①能登町に住所を有する人(予定者含む)

②住宅に困窮していることが明らかな人

③町税などの滞納がない人

④収入基準 入居者の所得月額が158,000円未満

⑤単身の人よりも複数世帯を優先します。

☎ 建設課住宅係 ☎ 76-8304





# 能登

EnjoyNoto  
能登町  
奥能登イベント情報

能登町からの情報として、2市1町の広報紙に「JPTA 能登国際女子オープンテニス 2011」を紹介しました。

## 輪島市



### ○千枚田結婚式

〈日時〉9月25日(日) 9:00～12:00

〈見所〉実りの秋を迎えた白米千枚田から新しい人生をスタートする二人が、千枚田の神様に見守られながら思い出に残る結婚式を挙げます。たわわに実った稲穂が黄金色に輝く中、永遠の愛を誓います。結婚式の後、ボランティアによる稲刈りも行なわれます。

## 珠洲市



### ○早船狂言

〈日時〉9月11日(日) 22:00 ごろ～

〈見所〉蛸島町の高倉彦神社で行われる県指定無形民俗文化財「早船狂言」。とも取りと船頭との迫力ある掛け合いと、総漆塗りの色鮮やかなキリコをご覧ください。

## 穴水町



### ○平曲（正調平家琵琶）弾き語り演奏会

〈日時〉9月11日(日) 16:00～

〈場所〉来迎寺本堂

〈見所〉能登ふるさと博「蔵コンサート」です。平曲弾き語り奏者荒尾努氏による演奏をお楽しみください。 問 来迎寺 ☎ 0768-52-0709

## 今日のオススメ！



### ■真夏の方程式

東野圭吾

夏休みに美しい海辺の町にやってきた少年。そこで起きた事件は、事故か殺人か。

### ■下町ロケット

池井戸 潤

その特許がなければロケットは飛ばない。大田区の町工場が取得した最先端特許をめぐる、中小企業 vs 大企業の熱い戦い！



## 9月の新刊案内

我が家の問題 奥田英朗

おかえり。5ねんぶりの生協の白石さん 白石昌則

40歳！妊娠日記 大田垣晴子

空き家再生ツアー 岸本葉子

エーミールと探偵たち エーリッヒ・ケストナー

## 行事あない

■おはなし会 14日(水)・28日(水) 15:00

■おはなし学習会 14日(水) 19:30

■おはなし勉強会 18日(日) 13:30

■読書会 28日(水) 13:30

〈開館時間〉水～日曜日 9:00～17:00

〈休館日〉月曜日、火曜日、祝日

# 図書館へおいでよ

中央図書館（宇出津公民館内）  
☎ 62-3458

## 児童館だより

### こどもみらいセンター ☎ 62-1503 ★：対象未就園児の親子

◆開館時間 9:15～17:30 ◆休館日 月曜日、第3日曜日

2日(金) 10:30 ★ふれあいタイム

9日(金) 10:30 ★子育て教室

14日(水) 16:00 ニューススポーツ大会(小学生以上)

16日(金) 10:30 ★ふれあいタイム

23日(金) 13:30 秋分の日 子どもクッキング

30日(金) 10:30 ★身体計測

### まつなみキッズセンター ☎ 72-0269

◆開館時間 10:00～18:00 ◆休館日 日曜日、月曜日

7日(水) 15:00 読み聞かせボランティアひまわり

9日(金) 15:30 ペン上手(硬筆学習)

14日(水) 15:00 お月見ミニお茶会

17日(土) 14:00 読み聞かせボランティアひまわり

21日(水) 15:00 あつぷるたいむ(ビーチボールバレー)

22日(木) 15:30 ペン上手(硬筆学習)

28日(水) 15:00 野菜収穫カードゲーム遊び方教室

# 猿鬼

## 第25回

# 歩・走が健康大会

## 9月25日(日)

7:30～8:30受付・健康診断(雨天決行)

【場所】柳田運動公園(柳田体育館・野球場)

【種目】☆走ろうの部：ハーフ・10km・5km・3km

☆歩こうの部：せせらぎコース5km・やませみコース

10km・猿鬼健脚コース13km

【ゲストランナー】丸山和也氏(国際弁護士)

【参加費】走ろうの部：一般3,000円 高校生以下1,500円

歩こうの部：1,500円(年齢は問いません)

※歩こうの部やませみ・せせらぎコースは当日申し込みが可能です。

【問い合わせ】大会事務局(教育委員会事務局内)

☎ 72-2509 FAX72-2393



※大会案内や結果は、主催者、学校、スポーツ少年団などからの報告により掲載しています。

## がんばりました(結果)

### 第63回石川県民体育大会結果

(上位入賞種目)

〈軟式野球〉③

〈ソフトテニス一般男子〉③

〈ソフトテニス一般女子〉①

〈バスケットボール一般男子〉③

〈相撲〉②

〈ラグビー壮年男子〉③

〈ゲートボール一般女子〉③

〈ウエイトリフティング〉④

〈アーチェリー一般男子〉①

〈アーチェリー一般女子〉①

### 第9回北信越地区空手道選手権大会

(7/10)

〈小学生2年男子形の部〉③四方悠雅

### 第1回石川県ミニバスケットボール夏季大会

(7/30・31)

〈女子〉②宇出津ミニバス

### ■鵜川中学校

### 第61回石川県中学校ソフトテニス大会

(7/23・24)

〈男子個人〉①高宮眞・仙福和弥

〈女子個人〉①橋本遙・中田依緒里

③井田真季・宮前貴子③橋本茜・山瀬

茉依

〈女子団体〉①(橋本遙・中田・井田・

宮前・橋本茜・山瀬)

### 第32回北信越中学校総合競技大会

ソフトテニス競技(8/4・5)

〈男子個人〉③高宮眞・仙福和弥

〈女子個人〉①橋本遙・中田依緒里

⑤井田真季・宮前貴子

〈女子団体〉②(橋本遙・中田・井田・

宮前・橋本茜・山瀬)

## 「永田町の猿鬼」



丸山和也氏講演会  
(大会記念講演)

【日時】9月24日(土)

18:00～19:20

【場所】能都庁舎4階大集会場

【料金】無料

※駐車スペースが少ないので、できるだけ乗り合わせてご来場ください。

## 【PROFILE】

1946年兵庫県生まれ。69年早稲田大学法学部卒業、上級職試験合格後法務省を経て、70年に司法試験に合格。76年渡米。ワシントン大学ロースクールに入学し卒業(LLM)、その後ロサンゼルス法律事務所にて3年間勤務。80年に帰国後、弁理士登録を経て特許事務をも扱う。企業間の紛争・交渉等を中心とした国際法務を得意とする他、各種特許紛争および個人の問題も幅広く取り組む。07年、参議院選挙に当選。現在、「丸山国際法律事務所」代表。

### 第27回石川県中学校選抜新人卓球大会

奥能登地区大会(7/30)

〈男子ダブルス〉②出村尊斗・槻大雅

〈男子シングル1年〉①槻大雅②江川

颯真

〈男子シングル2年〉①出村尊斗

〈女子ダブルス〉①小島すみれ・細口

香奈②堂上京香・田中佳那

〈女子シングル2年〉①細口香奈②堂

上京香③小島すみれ③田中佳那

### ■能都中学校

### 第61回石川県中学校バドミントン大会

(7/24)

〈男子個人ダブルス〉③紙子恭輔・隅

屋太郎

### 第54回石川県中学校柔道大会

(7/24)

〈男子個人50kg以下級〉③東手雄太

### 第32回北信越中学校総合競技大会

バドミントン競技(8/5)

〈男子個人ダブルス〉⑤紙子恭輔・隅

屋太郎



作って・食べてみよう！能登町ふるさと自慢料理（毎月19日は家族団らん食育の日）

【レシピ16】もずくの酢の物　もずくの味噌汁

もずくのぬめり成分はフコイダンという多糖類（食物繊維の一種）で、褐藻類の中でも特にもずくに豊富に含まれています。ぬるぬるとした食感が特徴です。

材料（4人分）

**もずくの酢の物**

生もずく　　200g

酢　　　　　大さじ2

砂糖　　　　小さじ1と1/2

醤油　　　　　大さじ1

**もずくの味噌汁**

生もずく　　80g

だし汁　　　4カップ弱

味噌　　　　大さじ2

細ねぎ　　　適量

作り方

①もずくはごみを取り除き水洗いし、食べやすい大きさに切り、熱湯でゆでる。

②ざるにあけて水洗いし、水気を切る。

【酢の物】

③三杯酢で味付けする。


しょうが、みょうがなどを混ぜるとおいしく出来上がります。

【味噌汁】

①だし汁に味噌を溶く。

②もずくを加え火を止める。

③器に盛り、ねぎをのせる



【レシピ提供】 小木地区食生活改善推進員

### ◆乳児健診・BCG接種

〈日時〉10月6日(木)　〈受付時間〉12:45～13:00  
 〈対象〉平成23年5月5日～7月6日生まれ  
 〈場所〉能都庁舎　1階集会室  
 〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票、BCG 予診票、バスタオル1枚

### ◆1歳6カ月児健診

〈日時〉9月29日(木)　〈受付時間〉13:00～13:15  
 〈対象〉平成22年1月20日～3月12日生まれ  
 〈場所〉能都庁舎1階集会室  
 〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票

### ◆3歳児健診

〈日時〉10月27日(木)　〈受付時間〉13:00～13:15  
 〈対象〉平成20年6月14日～8月9日生まれ  
 〈場所〉能都庁舎　4階大集会場  
 〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票、採尿容器

.....

能登北部医師会 休日当番医（9月）【受付9:00～12:00】 都合により当番医が変更になる場合がありますので、あらかじめ電話してから受診してください。

4日(日)	11日(日)	18日(日)	19日(月)	23日(金)	25日(日)
尾張内科クリニック ☎ 0768-52-1515 穴水町此木	輪島診療所 ☎ 0768-23-8686 輪島市堀町	定槻医院 ☎ 0768-45-1351 輪島市門前町鋤地	永井医院 ☎ 0768-22-0032 輪島市鳳至町	嘉門内科クリニック ☎ 0768-22-6776 輪島市杉平町	伊東医院（英） ☎ 0768-22-2313 輪島市水守町
小西医院 ☎ 82-6800 珠州市正院町	生垣医院 ☎ 76-0001 能登町柳田	井端内科医院 ☎ 84-2535 珠州市宝立町鶴飼	あいずみクリニック ☎ 82-0002 珠州市飯田町	持木メディカルクリニック ☎ 62-1210 能登町宇出津	田中クリニック ☎ 82-0500 珠州市野々江町

公立宇出津総合病院

だより

☎ 62-1311

http://www.hospitalnet.jp/

診療情報は、病院ホームページで確認できます。

■糖尿病・内分泌外来診察日の案内

糖尿病のコントロール・治療が必要と判断された人、高脂血症などの人を対象に、専門の医師が精密検査や治療を行います。


内科までお越しください。

9月の診察日：5日(月)、26日(月)

■わく・ワーク体験

7月26日から28日までの3日間、公立宇出津総合病院で能都、松波中学校の2年生6人が、わく・ワーク体験（職場体験）に参加しました。

生徒らは、看護師の説明・指導の下、血圧測定の実験や診療現場の見学、車いすの患者さんを実際に補助してみるなど、有意義な時間を過ごしました。



看護師の説明を真剣に聞く中学生

## Welcome Jillian

### 新しいALT(外国語指導助手)が赴任


コバヤシ・ジリアン  
Kobayashi Jillian  
(米国)

【MESSAGE】  
日本の言語や文化が大好きで、日本の高校や大学に留学していました。趣味は手芸とカラオケで、野菜が大好物です。能登の美味しい野菜を使って毎日料理を作りたいと思っています。

能登町は、学校現場で子どもたちに実用的な英語を楽しく学んでもらうため、外国語指導助手（ALT：Assistant Language Teacher）を採用しています。7月下旬から、新しいALT、コバヤシ・ジリアンさんが町内の小中学校に勤務していますので、ご紹介します。

ジリアンさんは日系四世で、祖父が柔道をしていたこともあり、柔道を体験してみたいと思っています。日本語が上手ですので、見かけたらぜひ声をかけてみてください。そして、お互いの習慣や文化などいろいろ話をしてみてください。

7月27日、能都庁舎でALT辞令交付式が行われ、退任するシルバメン・ベンジャミンさん（左）とジリアンさんに持木町長から辞令が交付されました。



SPORTS MASTERS JAPAN

S.M.J-P-1101

競技志向の高いシニア世代のスポーツの祭典

石川国体20周年記念

日本スポーツマスターズ2011

石川大会

にい　まる　いち　いち

平成23年9月16日(金)▶20日(火)

水泳競技:8月27日(金)▶28日(土)

ゴルフ競技:9月14日(金)▶16日(日)

東日本大震災復興支援「とどけよう　スポーツの力を東北へ！」

マスターズは競技志向の高いシニア世代（35歳以上）を対象とした大会。能登町では、健民テニスコートを会場にソフトテニス競技が実施され、選手団約350人が来町します。大会期間は9月17日から19日までで、19日は準決勝、決勝が行われます。17、18日の二日間は、おもてなしコーナー、お土産コーナーを設置します。

35

34



## くらしの掲示板

### お知らせ

#### 浄化槽の法定検査普及員が訪問

浄化槽は**保守点検・清掃**（汚泥抜き取り）のほかに、年1回の**法定検査**が義務付けられています。

法定検査普及のため、「浄化槽法定検査普及員」がご家庭を訪問し、直接説明します。ご理解とご協力をお願いします。

〈対象となる浄化槽〉個人所有の浄化槽、集落の集会場や店舗に設置されている**すべての浄化槽が対象**です。  
〈訪問期間〉平成24年3月までの平日9:00～16:00  
☎石川県浄化槽協会 ☎076-241-7781

#### 動物を愛する気持ちを忘れない

9月20日から26日は「動物愛護週間」です。動物の愛護と適正な飼養について理解を深め、動物との接し方について考えましょう。

■終生愛情を持って育てましょう。  
・飼い主が子犬や子猫を望まない場合は、不妊・去勢手術をしましょう。

■人や周囲に迷惑をかけないようにしましょう。

・犬の放し飼いはやめましょう。  
・フンは飼い主が責任を持って始末しましょう。

・万が一飼い犬がいなくなった場合は最寄りの保健所へ連絡しましょう。

■9月23日(金)秋分の日「動物ふれあいフェア」が開催されます。

〈場所〉辰口丘陵公園

〈時間〉10:00～15:00

〈内容〉犬のしつけ方教室など

☎県業事衛生課 ☎076-225-1443

#### 能登高祭に遊びにきてください

能登高校の文化祭『能登高祭』を一般公開します。

〈日時〉9月3日(土) 8:25～15:00

〈内容〉模擬店、生徒の作品展示、ステージ発表など

☎能登高校 ☎62-0544

#### 縄文から輪島塗、合鹿碗を展示

石川県輪島漆芸美術館では、開館20周年記念特別展「漆・悠久の系譜―縄文から輪島塗、合鹿碗」を開催します。

縄文時代から続く漆工芸の系譜をたどります。

〈期間〉9月7日(木)～10月23日(日)

※期間中は無休

〈開館時間〉9:00～17:00

〈入館料〉一般600円、高大学生300円、小中学生150円（団体割引あり）

☎県輪島漆芸美術館 ☎0768-22-9788

### 募 集

#### 地域づくり支援講座は聴講無料

■「私たちにとって必要な地域ビジネスって何だろう（仮）」

〈日時〉9月30日(金) 18:20～19:50

〈講師〉小柴 巖和氏（三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)・研究員）

※9月16日(金) 18:20～19:50にも開催されますが、講師・内容は未定です。

〈場所〉能登空港ターミナルビル4階

※聴講無料、予約不要です。

☎能登里山マイスター能登学舎

☎88-2568

#### JICA ボランティア H23 秋募集

開発途上国では、さまざまな分野で私たちの技術・知識・経験が必要とされています。あなたも海外ボランティアへの扉をたたいてみませんか。

〈募集期間〉10月1日(土)～11月7日(月)

下記の日程で「体験談&説明会」を実施します。予約・参加費は無料です。興味のある人はご参加ください。

〈20歳～39歳対象〉

・10月5日(木) 19:00～

リファール4階 JICA北陸会議室

・10月15日土 14:00～

金沢勤労者プラザ103会議室

〈40歳～69歳対象〉

・10月15日土 10:30～

金沢勤労者プラザ103会議室

職種：農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、社会福祉、観光・商業、スポーツなど

☎JICA北陸 ☎076-233-5931

#### 実習船で釣り教室を開催します

能登高校では、学校開放講座として「釣り教室」を開催します。今年竣工した実習船「おおとり丸」で沖に出て、船釣りの基本を体験します。

〈日時〉10月22日(土) 9:00～17:00

〈場所〉能登高校および宇出津新港

〈対象定員〉一般、先着15人

〈受講料〉1,500円（えさ代など）

〈申込期間〉9月26日(月)～10月14日(金)

☎能登高校 ☎62-0544



#### 技能講習会受講生を募集します

高齢求職者の雇用・就業機会の拡大を図るために「花き栽培・ガーデニング・野菜栽培」の技能講習会を実施します。

〈対象者〉55歳以上60歳台前半

〈日程〉10月13日(木)～27日(木)のうちの11日間

〈定員〉20人程度

〈講習会場〉柳田山村開発センター

〈募集期間〉9月8日(木)～10月5日(水)

☎社能登町シルバー人材センター

☎76-2680

### 相 談

#### 9月11日は警察安全相談の日

【警察の相談ダイヤル】

＃9110（☎076-225-9110）

相談専用電話です。警察本部の警察安全相談室につながります。最寄りの警察署でも相談を承ります。

緊急の事件・事故は110番へ。

☎能登警察署 ☎62-1334

#### 行政書士の無料相談会を開催

相続、遺言、契約、会社設立、各種許可申請の手続きなど、さまざまな相談にお答えします。

■電話による無料相談会

〈日時〉9月30日(金)から10月2日(日) 10:00～16:00

〈電話〉076-268-9110

■面談による無料相談会

〈日時〉10月2日(日) 10:00～16:00

### 能登空港「空の日」フェスタ

〈日本航空学園「航空祭」合同開催〉

10月9日(日) 10:00～17:00

【要申込】①見てみようANA!!「ANAお仕事見学」

対象：小学生とその家族 定員：40人 約60分

【要申込】②のっぴーを作ろう!!子どもクッキング教室

対象：小学生 定員：24人 約90分

【出店募集】③フリーマーケット

①②は往復ハガキでの申し込み、③はハガキまたはFAX

での申し込みが必要です。【締切：9月27日(火)】

【申込・問い合わせ】〒929-2392 輪島市三井町字衛 10-11-1 能登空港管理事務所 ☎0768-26-2100 FAX0768-26-2102

〈場所〉ショッピングセンター

ファミィ(輪島市)

☎石川県行政書士会 ☎076-268-9555

#### 心配ごと相談をご利用ください

■能都庁舎

9日(金)、16日(金) 10:00～12:00

■笹ゆり荘

13日(火)、27日(火) 10:00～12:00

■内浦福祉センター

12日(月) 13:30～15:30

■小木支所

20日(火) 13:30～15:30

☎社会福祉協議会 ☎72-2322

#### 行政相談委員にご相談ください

道路、交通安全、保険、年金、社会福祉、相続、登記など、暮らしの中のさまざまな困りごとについて、総務省から委嘱を受けた行政相談委員が無料で相談に応じます。

〈相談時間〉10:00～12:00

会場	日程	相談委員
笹ゆり荘	9月20日(火)	廣橋相談委員 ☎76-0088
松波公民館	10月4日(火)	廣橋相談委員 ☎72-1819

☎役場総務課 ☎62-8510

#### 能登法律相談センターの相談日

〈9月〉1日、8日、15日、22日、29日(木)  
〈時間〉13:45～16:15（要予約）

〈場所〉穴水町保健センター

〈申し込み〉相談日前日の午後5時までに電話で予約ください。

〈相談料〉30分以内：5,000円

※法律援助資力基準に該当すれば1回のみ無料。クレサラ相談は初回無料。

☎金沢弁護士会 ☎076-221-0242



☎能登警察署・能登防犯協会

☎62-1334

#### 有料広告



体験型ショールーム（キッズコーナー完備）

見て、聴いて、体感できます。  
お気軽にご来場ください。

10/1・2  
リフォーム祭り開催  
詳しくは折込チラシにて

リフォームショップ  
サンユウ

☎サンユウワークス（HCMサシFC珠洲店グループ会社） 珠洲市飯田町7部76番地 TEL 0768-82-2118

http://www.sunyou-works.jp  
e-mai info@sunyou-works.jp



高砂や

氏名 本籍 住所

（安實 崇 田代 金沢市）  
（畠田 光子 内灘町 金沢市）  
（紺谷 亮太 宇出津 金沢市）  
（坂下 奈津美 真脇 金沢市）

・・・・いつまでもお幸せに

うぶぐえ

・・・・すこやかにすくすくと  
出生児 両親の名前 住所

き	せ	こ
ど	ま	の
8/14	～	7/15

個人情報保護のため、本人・ご家族の希望があったものを掲載しています。

おくやみ

氏名 年齢 住所

倉柴はる 89歳 小間生  
棚田平作 82歳 松波  
松波 潮 61歳 宇出津  
高柳昭三 83歳 鶴川  
大谷三郎 78歳 姫  
山崎つぎの 89歳 上長尾  
田中勝英 74歳 駒渡  
岡本清一 84歳 柳田  
高橋まづ子 91歳 宇出津  
平田一之 70歳 姫  
重間重男 78歳 宇出津  
山岸 満 79歳 藤ノ瀬  
中川 準一 87歳 久田  
上野正夫 87歳 松波  
上野せつ子 88歳 寺分  
木下良孝 80歳 笹川  
亀田尚宏 81歳 宇出津  
米澤澄江 95歳 宇出津  
境 音松 81歳 藤ノ瀬

・・・・ご冥福をお祈りします

高橋 啓	大 阪 府
関本由以	宇 出 津
下出貴志	小 木
谷内佳奈恵	布 浦
北原知直	長 野 県
上野 歩	宇 出 津
久保真二	野々市町
関 愛美	小 木

寄付御礼

行谷繁治 85歳 久 時 田 長  
中橋志げ子 96歳

谷口佳館さん（上 町）10万円  
松波幸子さん（宇出津）5万円  
南 一輝さん（奈良県）20万円  
棚田伸一郎さん（松波）10万円  
西本陽子さん（珠洲市）5万円  
中川悦子さん（久 田）10万円  
上野秀夫さん（松 波）10万円  
川口 光さん（藤 波）車いす1台  
以上、能登町社会福祉協議会へ  
ふるさと納税寄附者  
佐久間敏幸さん（神奈川県）  
中田邦雄さん（金沢市）

編集後記

6年前の「羅針盤」発売時に  
情報提供があった。当時、編集  
技術も勇気もなかった自分は、  
詩集の紹介だけでとどめた。た  
だ、いつか四方さんを取り上げ  
てみたいとずっと思っていた。  
そして「夢幻飛行」の出版。  
これがラストチャンス。「今や  
らなければ、もうできない。逃  
げるな」と心の声がした。  
悩み、苦しみながらも四方さ  
んの詩に励まされ、背中を押さ  
れた2週間。今は、四方さん  
と出会えたこと、編集できたこ  
とに『ありがとう』と言いたい。

●人口・世帯数 平成23年8月1日現在  
（前月比）

人口(人)	20,680	－ 19
男	9,729	－ 8
女	10,951	－ 11
世帯数(戸)	8,031	＋ 5

外国人登録者(人)	204
男	145
女	59



持木町長に寄付を手渡す数馬嘉雄  
理事長

興能信用金庫から60万円  
猿鬼歩こう走ろう健康大  
会運営費として（写真左）

第7回能登町民  
文化祭

出品・  
出演者募集

11/5・6  
土 日

〈申込期限〉平成23年9月30日(金)  
〈申込先〉最寄りの公民館まで  
〈出品・出演料〉一人800円（中学生以下は無料）  
※作品搬入時またはリハーサル時に持参ください。  
※この募集は一般の人を対象としています。  
文化協会員は各理事までお問い合わせください。

【芸能の部】  
会場：内浦第2体育館 日時：6日(日)（時間は後日決定）  
リハーサル：5日(土) 10:00～（必ず行ってください）  
・詩吟・邦楽・民謡・舞踊・剣舞・大正琴・三味線・コーラス  
・フラダンス・郷土芸能 ほか  
◎申し込みは個人・団体を問いません。  
◎出演時間を制限する場合があります。

【芸術の部】  
会場：内浦体育館  
日時：5日(土) 9:00～17:00、6日(日) 9:00～15:00  
・書道（半切 額または軸装）・華道（小品または中作）・絵画（30号以内）  
・水墨画（30号以内）・俳句・短歌（短冊・色紙）・写真（四ツ切以上）  
・魚拓（額または軸装）・押し花・切り絵・陶芸・手芸・編み物・菊花  
・民芸・囲碁・茶道・盆栽・水石・山野草・万年青 ほか  
◎搬入日時：4日(金) 13:00まで  
◎搬出時間：5日(日) 15:00～（時間厳守）

●能登町文化協会  
各部門に関すること 芸術：☎76-1125（新出） 芸能：☎62-0785（干場）  
文化祭全体に関すること 会長：☎72-0352（高木） 理事長：☎62-1277（日下）

有料広告

相続・不動産登記・会社登記等について  
お気軽にご相談ください。

司法書士 川村伸一事務所

事務所 能登町字宇出津新1字176番地2 ☎62-8777  
自宅 能登町字松波14字38番地1 ☎72-1603

有料広告

瓦の修理・葺き替え

見積無料 お気軽にご相談下さい。

司瓦店 市之瀬1-86 Tel (0768) 74-1512  
(小路伸司) 携帯 090-5685-6656

有料広告

スピード給付の 県民共済

こども型 総合保障型  
熟年型 新型火災共済

お問い合わせと資料のご請求は 共済取扱団体 石川県認可  
石川県民共済生活協同組合  
☎0120-63-5011 ☎076(263)5011(代) ☎076(263)5107  
〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 貴和ビル3F  
ホームページ <http://www.ishikawa-kyosai.or.jp/> 携帯電話からはこちらへ▶<http://kyo-sai.jp/>

有料広告

四明ヶ丘ニュータウン  
建築条件なし分譲地

ご購入希望者  
受付中!

☆高台に広がる緑に囲まれた分譲地☆  
— 毎日のお買い物や、小・中学校も徒歩圏内 —

仲介 能登不動産 〒927-0433 能登町字宇出津字 38-4  
☎0768-62-2022

宅地建物取引業免許／石川県知事免許（2）第3737号  
●（社）石川県宅地建物取引業協会会員 ●北陸不動産公正取引協議会加盟